

みんなで作る地震津波防災

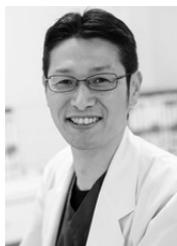
プロフィール (五十音順)



気象庁マスコットキャラクター「はれるん」

石川 聡 (いしかわ さとし)

気象庁静岡地方気象台南海トラフ地震防災官。2008年4月仙台管区気象台採用、その後、仙台航空測候所、気象庁本庁、新潟地方気象台等に勤務し、2023年10月から現職。現在、地震津波防災情報の利用の促進と関係機関との連絡調整に従事。



成島 道樹 (なるしま みちき)

JA静岡厚生連 清水厚生病院副院長。一般社団法人 静岡市清水医師会理事。博士(医学)。外科医・総合診療医として、メディカルスタッフとのチームワークを大切にしながら地域医療に携わる。医療・介護・福祉の連携活動に積極的に関わることで「自分らしく生きる」ことができる地域づくりを目指している。南海トラフ地震に備え医療従事者に対する講演にも取り組んでいる。



鴨川 仁 (かもがわ まさし)

静岡県立大学グローバル地域センター自然災害研究部門特任教授。博士(理学)。専門は大気電気学、自然災害科学。NPO法人富士山測候所を活用する会事務理事・事務局長、NPO法人宇宙工学コンソーシアム理事などを務める。NHKプラタモリにも専門家として出演し、巧妙な解析が評判を呼んだ。主な著書に「雷の疑問(共著)」(成山堂書店)がある。



楠城 一嘉 (なんじょう かずよし)

静岡県立大学グローバル地域センター自然災害研究部門特任教授。博士(理学)。専門は地球科学、地震学。文部科学省「防災対策に資する南海トラフ地震調査研究プロジェクト」に参加。同プロジェクトの趣旨を鑑みて本シンポジウムを企画した。主な著書に「地震と火山と防災のはなし(編著)」(成山堂書店)がある。



高橋 成実 (たかはし なるみ)

防災科学技術研究所上席研究員・南海トラフ海底地震津波観測網整備推進本部副本部長。海洋研究開発機構上席研究員としてクロスアポイントメント。博士(理学)。文部科学省「防災対策に資する南海トラフ地震調査研究プロジェクト」の課題「創成情報発信研究」の代表も務める。海底観測網の開発や即時津波予測の研究に従事。



清水港マスコットキャラクター「しみずきんちゃん」

深津 幸宏 (ふかつ ゆきひろ)

静岡県清水港管理局技監兼企画整備課長。1994年4月静岡県に土木職として採用、その後、県内土木事務所及び本庁に勤務し、道路、河川、砂防、港湾事業の計画・設計・工事監督業務に従事するとともに、2020年4月より清水港管理局に配属、本年4月より現職。現在、清水港の港湾事業、海岸事業についての企画調整に従事。



シンポジウム みんなで作る地震津波防災 (1月13日)

会場参加申込書

下記の申込書に必要な事項をご記入のうえ、1月10日(水)17:00までに、FAXまたは郵送にて「グローバル地域センター」までお送りください。ホームページからお申込みいただけます。なお、定員となり次第、締め切ります。

FAX・郵送先

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階 静岡県立大学グローバル地域センター

FAX: 054-245-5603

TEL: 054-245-5600 ● <https://www.global-center.jp>
E-mail: glc@u-shizuoka-ken.ac.jp

フリガナ 氏名			
会社・団体名			
御住所	〒	TEL:	FAX:
	ご勤務先 ・ ご自宅 ○をお付けください。		
Eメールアドレス			
今後、当センターからの講演会の案内を	希望する ・ 希望しない		

*FAX・郵便にてお申込みの方には、順次、参加確認の通知をしますので、御確認ください。ご記入いただきました個人情報につきましては、静岡県立大学が開催する講演会のご案内に使用いたします。